



岐阜県立池田高等学校

実践事例発表

令和8年7月27日（月）
愛知県ユネスコスクール指導者研修会
発表者：教諭 山田啓介

1



2



岐阜県立池田高等学校 学校概要

在籍数 335 人
1学年100人強の**小規模校**
(1クラス25~30人)
池田**町内唯一の高校**
⇒地域連携のしやすさ◎
単位制普通科⇒コースの設置

3



4

池田 de 探究
イケダ デ タンキユウ

地域課題×コースの学び
⇒生徒) 探究活動を自分事化
キャリア形成の準備
本校) 本校の強みの掛け算

5

高 グラデュエーション・ポリシー(GP)『育てたい生徒像』				非認知能力 →	言うなれば
池高で身に付けた知識やスキルを活かして、自立(自律)し、 自分で【考え、困難に立ち向かう努力】ができる生徒				○自制心 ○忍耐力 ○レジリエンス(切替)	自分と 向き合う力
池高で伸ばした個性や知性を武器に、 環境の変化を恐れず、【自信】をもって【挑戦】できる生徒				○意欲・向上心 ○自信・自尊感情 ○楽観性・行動力	自分を 高める力
池高で育んだユネスコスクール等の理念を誇りに思い、 【持続可能】な地域・社会・未来の実現に向けて、多様な人々と【協働】しながら、 【地域のリーダー】として行動できる生徒				○コミュニケーション能力 ○共感性 ○社会性・協調性	他者と つながる力

年次	1 「理数探究基礎」	2	3
活動名	カレー	ディベート	池田 de 探究
活動テーマ	仲間づくりと防災 ★探究の導入	データの収集と活用 ★探究スキルの習得	論理的思考力 ★探究ツールの活用
特に育てたい 非認知能力	他者とつながる力	自分と向き合う力 自分を高める力	他者とつながる力
育てたい 能力	課題発見 情報収集 整理・分析 発表・表現 論理思考 コミュニケーション 協働 キャリア	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
使用教材	独自教材	理数探究基礎	独自教材
活動単位	クラス グループ (5人)	クラス グループ (3人)	基本ベースは 高校生RING コース グループ (4-5人) リクルート
協力機関	赤十字 ヒマラヤ		池田町・神戸市 地産企業・大学 ブース報告会 代表者報告会
最終報告形式	実施	プレゼン作成・発表	ディベート クラス報告会 全校報告会

6

本校探究活動事例の紹介 (準備編)

カレー de 探究 (1年生)
入学後すぐに仲間づくり。
防災訓練を兼ねて、
グループメンバーとカレーを調理。
[狙い]
**協働の精神
他者理解**



7

本校探究活動事例の紹介 (準備編)

ディベート de 探究 (1年生)
身近なテーマでグループ討論。
テーマ例) 池高に制服は必要か
校内でのスマホ使用
[狙い]
**情報収集能力
論理的思考力・表現力を養う。**

8

本校探究活動事例の紹介（準備編）

理数探究基礎（1年生）

R8～の新たな挑戦

[狙い]

情報収集・分析・表現の強化

生成AIの理解・有効活用

で探究の基礎力を養う。

9

本校探究活動事例の紹介（メイン）

池田de探究【2年生】

テーマは 地域課題×コースの学び

池田（地元）を、ではなく池田で探究する。（地域課題に関する探究）
最終的に町役場への施策提案や実践報告を行う。

10

看護・医療コース

池田高校をよりよい避難所にしたい

人文科学コース

伝統のやな を守りたい

自然科学コース

「地域ラジオ」音源を

AIを利用して教材化する

国際理解コース

「西濃」の魅力を外国人に伝えよう

池田 de 探究
イケダ デ タンキユウ

11

（1）テーマ設定

原則：地域課題×コース

①オリジナルテーマ

②町役場・教員の提案テーマ

⇒役場職員や教員が
自分事として指導

池田 de 探究
イケダ デ タンキユウ

12

2026年度 2年次「池田de探究」探究テーマ一覧(案)

NO.	テーマ	自然科 学	人工科 学	社会 科	芸術 科	体育 科	外国 語	総合 科
1	廃棄されるもみ殻の有効活用方法は？	○						
2	過疎地域の夜空は、本当に「星がきれい」なの か？	○						
3	地元の工場、何作ってる？	○						
4	池田の里山を守っていくには？	○	○					
5	池田町のふるさと納税返礼品のアイデア	○	○		○			
6	若者のいびきを離れを何とかしたい	○	○		○			
7	多くの人が訪れる池田温泉にしたい		○		○			
8	神戸町の町おこしイベントを考えよう		○		○			
9	池田高校のキャラクターをつくらう			○				
10	地高インスタグラマーは君だ ～池田高校の公式Instagramを運営しよう～			○				
11	より過ごしやすい池田高校にしよう ～池高生のOPI～			○				
12	スポーツで地域貢献			○				
13	池田高校をより快適な避難所にするには？		○		○			
14	地域福祉を考える					○	○	
15	過疎地域で、国際交流を促進するためには？				○			
16	外国籍の子どもたちにとって、過ごしやすい学校 とは？				○		○	
17	先生のためごプロジェクト～教育で地域貢献～	○						○

13

(2) 軌道修正
テーマの専門家への
全2回の中間報告会
講師) 町役場職員、大学教員
地域企業、外部専門家

⇒どのような観点で評価・指導
を入れてもらうべきか？

池田 de 探究
イケダ デ タンキユウ

14

Plan Sheet ブランシート | 穴埋めテンプレート

チーム名: _____

1 このプランを書いたきっかけや思いをここに書きこぶ！

2 顧客ターゲット 誰にサービスを提供したいのか

3 顧客課題 誰のどんな課題を解決したいのか

4 提供価値 どのような価値を提供できるのか

5 解決策 どんなサービスで課題を解決するか

6 競合ビジネス 競合ビジネスは誰なのか

7 資金調達 資金はどのように調達するか

8 収入 収入はどのように得られるのか

9 サポート サービスはどのようにサポートするか

10 その他

★検証方法を考える★

「本提供価値」に本当に価値があるか、「5解決策」がうまくいくか、をどのように確かめる？

①「何」を確かめたい？

②「誰」に確かめたい？

③「どこ」で確かめたい？

④「どう」やって確かめたい？

⑤「いつ」いつ頃まで？

⑥「いくら」いくらで？

⑦「何」を確かめたい？

⑧「誰」に確かめたい？

⑨「どこ」で確かめたい？

⑩「どう」やって確かめたい？

⑪「いつ」いつ頃まで？

⑫「いくら」いくらで？

15

中間報告会（1回目）での評価基準

観点	S	A	B	C
① 知識 技能	テーマについて ・情報収集 ◎ ・理解が深い	テーマについて ・情報収集 ○ ・おおそ理解	テーマについて ・情報収集 △ ・理解が不十分	テーマについて ・情報収集 × ・理解できていない
観点	S	A	B	C
② 思考 判断 表現	テーマについて ・独自視点の 解決策あり ・適切で多面的な 検証意思	テーマについて ・独自視点の 解決策あり ・適切な1つの 検証意思	テーマについて ・独自視点の 解決策あり ・検証について不明	テーマについて ・独自視点の 解決策なし ・検証について不明

池田 de 探究
イケダ デ タンキユウ

16

(3) 検証活動

- ・“机上の空論”からの脱却
- ・生徒にとっての「大きな一歩」になると信じて



池田 de 探究
イケダ デ タンキウ

17

「説2」

朝6時から昼12時の間に

多数の人へのインタビュー	実験	観察
 多くの人の考え、意見、 直接話して！ 【効果】 傾向を知ることができる	 条件をそろえて試す 本当にそうなるかや	 自然な様子をみる 測量する、数える

「はあ、あるよね。告白・・・あり？」
「ストランで（夜）」
「コードを置いてみよう。」

18

(4) 探究成果報告会

- ①コース内報告会（教室30人）
- ②全校報告会（ブース40人）
- ③地域への報告会（大ホール350人）

表現を重ねることが、
生徒の経験と自信に

19

●本校探究活動の課題

- ①R9～増単
内容を深める仕掛け
- ②理数探究の充実
- ③非認知能力の評価方法
R8～ Ai GROW 導入

20

◎本校探究活動の**成果**

①**地域との継続的な連携**

⇒ 学習の深化

生徒のフィールドの拡大

②生徒の**成長**を実感する機会増